



平成23年11月21日

各 位

会社名：株式会社省電舎
代表者名：代表取締役社長 川上 光一
(コード：1711 東証マザーズ)
問合せ先：取締役経営管理部長 嘉納 毅
(Tel 03-6821-0004)

日本ユニテック株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成23年11月21日開催の取締役会において、日本ユニテック株式会社（本社：東京都練馬区、代表取締役社長：今泉亮平、以下、日本ユニテック）と業務提携を行うことを決議致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

1. 業務提携の理由

当社は平成23年11月14日付「子会社の設立に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、新事業としてバイオガス発電事業に今後取り組んでまいります。事業推進にあたりドイツのタンク製造メーカーであるLipp GmbH（以下、Lipp社）の有するバイオガスプラントの設計、工法、メタンガス化に関するノウハウを活用し、国内への設置、販売を行うため、Lipp社の日本代理人である日本ユニテックと業務提携を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

2. 業務提携の内容等

Lipp社は45年前より、溶接を必要としないタンク製造方法を開発、特許を有しており、ドイツをはじめ世界80カ国以上に各種用水、各種廃水廃液汚泥、穀物、食品原料、工業原料、廃棄物、メタンガス、排ガス等を収納するタンクを活用したバイオガスプラントの建設実績を数多く有する事業会社であります。

日本ユニテックは16年前よりLipp社の特許工法とバイオガスプラントの運転ノウハウを活用し、日本国内での再生可能エネルギー事業の普及に従事しており、Lipp社のバイオガスプラントの導入において、既に日本国内で5基のバイオガスプラントと25基のタンク・サイロ建設の導入に係るコンサルティングの実績を持ち、バイオガスプラントに関し、安定的な稼働を実現しております。本プラントは共に運用が難しいとされる有機性廃棄物での処理プラントであり、今後、弊社の推進するバイオガス事業の早期事業化にLipp社の技術と日本ユニテックの有する国内導入に係る知見が不可欠であると判断し、業務提携を行うことといたしました。

今後、国内におけるバイオガス発電事業を協働で推進するとともに、更なる拡大が見込まれる再生可能エネルギー需要に対応してまいります。

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	日本ユニテック株式会社
(2) 所 在 地	東京都練馬区
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 今泉亮平

(4) 事業内容	バイオガスプラントの企画及びコーディネート 環境機器の輸入販売 海外企業との業務提携支援			
(5) 資本金	10,000千円			
(6) 設立年月日	昭和57年6月14日			
(7) 大株主及び持株比率	今泉亮平 (100%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。		
	人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。		
	取引関係	当社と当該会社との間には、2011年10月より記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績				
	決算期	平成23年5月期	平成22年5月期	平成21年5月期
	売上高	31百万円	18百万円	12百万円
	当期純利益	1百万円	1百万円	1百万円

4. 日程

(1) 取締役会	平成23年11月21日
(2) 業務提携契約締結	平成23年11月21日

5. 今後の見通し

本提携における当社平成24年3月期の業績に与える影響は軽微であり、今後の業績に与える影響は現在算定中であります。算定中の業績に与える影響が明確になった時点で速やかに情報開示を行います。

以上